

第8回：歴史的な2020年を折り返して

武田 悠作

“I can't change the direction of the wind,
but I can adjust my sails to always reach
my destination.”

—Jimmy Dean (country music singer)

2020年は誰もが認める歴史的な年となった。新年早々の米国とイランの軍事摩擦から始まり、SARS-CoV-2と銘打たれたウイルスが世界中で猛威を振るい、東京五輪は延期され、経済活動を麻痺させ、多くの人の命を奪っている。その後、ミネソタ州ミネアポリス市で発生したGeorge Floyd氏の殺害事件をきっかけに広がった、Black Lives Matter公民権運動が欧米を中心に加熱している。東アジアでは、民主派が「香港の終わり」とまで称する、中国政府による香港への「国家安全法」導入が世界中からの非難を集めている。まだ折り返し地点に達したばかりの2020年、我々はまさに混沌の真ただ中に置かれている。多くの人がそう唱えるように、「時代の変わり目」、「時代の終焉」、そして、「新時代の到来」を予感させる。

私自身の2020年、ここまでは飛躍の年となった。過去4年間で積み上げて来たものが少しずつ実り始めている。例えば、2年前博士候補審査に執筆した論文が米国経営学会（Academy of Management）の組織論部門から表彰された。学会に投稿された論文うち、博士学生が筆頭著者の論文から選ばれる、「最優秀学生論文賞（大賞）」と、国際的な内容の論文から審査される、「最優秀国際論文賞（次賞）」をダブル受賞した。受賞者の一覧を見る限りでは日本人初の受賞のようだ。登録者3万人を超える世界最大の学会からこのような栄誉を頂けたことは純粋に自信になった。



今回の感染爆発により現代人の生活が混乱に陥った。そのうち、社会科学系の博士課程在籍者は実験室等を使用し

ない為、幸いにも直接的な影響は最小限に留まった。それでも、生活習慣に及ぼす影響は大きい。起床時間、通勤までの手順、仕事内容の時間割、週2回の柔道指導・練習等、生活を形作っていたあらゆる要素が突然として崩れていった。これによる、精神的・肉体的なストレスは想像以上に大きい。



ストレス発散の為に自宅用サウナを購入した。

自宅隔離生活が始り数か月は、これまでの生活を再現しようと苦心した。以前と同じ時間に起床し、同じ手順で通勤支度をし、学校のオフィスに向かう代わりに自宅の机に座る。しかし、自宅と職場では根本的に環境が異なるため、完全な再現は不可能だった。徐々に理想の

生活とのズレが発生し、最終的には以前の生産効率とは程遠い生活になってしまった。これによる精神的影響は予想以上だった。本来よりも低い生産性に不安感を煽られた。

春先から、この「再現する」というアプローチを諦め、新しい生活習慣を「創造する」アプローチに切り替えた。この戦略の変化により、肩の力が抜け、作業に集中できるようになった。まだまだ、最適な生活習慣、手順、ルーチンを模索しているが、以前の生活を「再現する」という視点を捨てたことにより、理想と現実の比較をすることがなくなった。現状を新しい「現実」として受け入れ、焦らずマイペースにコツコツと着実に作業を進める。

組織論分野は過去60年間に渡り、組織が長期間高いパフォーマンスを維持するにはどうすれば良いのかを研究してきた。その成果の中でも、最も疑いのようなない知見は組織が長期的なパフォーマンスを保証する唯一の方法は、変化する環境に迅速に適応することであるということだ。そして、その適応には、

「Learning」－新しいルーチン、習慣、文化、考え方、価値観を学習することと同じくらい「Unlearning」、つまり、過去の遺産を捨てることが重要だ。これまで良く機能していた習慣、実践法、および考え方をいったん忘れる必要がある

のだ。これは組織だけでなく個人にとってもそう簡単な事ではない。

引き続き混乱が予想される残りの2020年をどう過ごすことができるか。残りの半年で得られるであろう経験・知識が一生の財産になるのかもしれない。



新しいスキルを多数獲得した。

武田 悠作 (たけだ ゆうさく)



経営学者。ハーバード大学経営大学院 博士課程研究員 (Ph.D. 課程)。北海道新ひだか町出身。北嶺高等学校 (札幌市)、ウェズリアン大学 (コネチカット州) 卒業。ニューヨークの IT 関連会社勤務、一橋大学にて野中郁次郎名誉教授の助手として知識経営論研究に従事後、船井情報科学振興財団より支援を受け、2016年より現職。企業の技術革新や戦略設計のプロセスを形作る認知メカニズムを社会認知論の視点で研究している。趣味は柔道 (参段) と昆虫採集。

ウェブサイト：www.yusakutakeda.com